

平成 16 年 6 月 8 日

連 絡 先
農水商工部水産室
室長 津田 平蔵
水産振興グループ
担当者 竹内
電話 059-224-2584

資料提供について

1 報告事項

コイヘルペスウイルス病でへい死したコイの発見（木津川）について

2 要 旨

6月4日に島ヶ原住民が発見したコイのへい死魚2尾について、県水産研究部にて一次診断したところ1尾がコイヘルペスウイルス（KHV）の陽性と診断されました。当該検体は、確定診断のため、独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所（南勢町）に搬送しました。

3 報告内容

- (1) 6月4日に島ヶ原住民がコイのへい死魚を発見し、島ヶ原村役場へ通報があり、役場から伊賀県民局へ連絡が入った。島ヶ原大橋の下流にてへい死魚2尾を回収した。簡易水質検査では異常は認められなかった。コイは水産研究部へ検査のため搬送された。死骸は1週間以上経過していると考えられ、非常に腐敗が進んでいた。
- (2) 水産研究部の一次診断の結果、1尾からKHV陽性と診断されたので、確定診断のため、独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所（南勢町）に搬送し、明日（6月9日）確定診断が出される予定です。
- (3) 感染経路については、今のところ不明です。
- (4) 本病はコイ特有の疾病で他の魚や人に感染することはないため、仮に感染したコイに人が触ったり、食べたりしても人体に影響はありません。
- (5) なお、今回発見された地点は木津川の上流部であり、下流の府県等への影響が大きいことから、一次診断の段階で資料提供を行います。

4 今後の対応方針について

まん延防止を図るため、三重県内水面漁場管理委員会と連携して、河川からのコイの持ち出し禁止や放流の制限等について検討します。

5 報告者

報告者氏名	水産室長	津田 平蔵
（事務担当）	水産振興グループ	竹内（内線6278）